

令和7年7月吉日

第29回日本バイオ治療法学会学術集会

－ 開催要項及び演題募集要項 －

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。この度、第29回日本バイオ治療法学会学術集会を2025年12月6日土曜日に福岡大学病院 福大メディカルホールにて開催させていただくことになりました。

本学会は、生物そのものの機能あるいは生体構成成分の機能を利用・応用・模倣する技術であるバイオテクノロジーを使い、生体のホメオスタシス維持機構や防御機構の制御を介した治療法（バイオ治療法）の確立をめざす研究者の集まりであります。

生体のホメオスタシスの維持に関与する様々な生体物質が同定され、遺伝子組換え技術で大量生産が可能になっています。現在では、毎年のように新たな生物学的製剤・抗体製剤が市場に登場しており、バイオ治療法による悪性疾患や自己免疫疾患・自己炎症疾患、神経疾患などの難病治療に対する更なる展開への期待が高まっています。しかし、生体は極めて複雑なバランスの上に成り立っており、特定の生体物質を過剰に投与または抑制することは、そのバランスに影響を及ぼすおそれがあり課題となっています。したがって、今後益々盛んになってくるバイオ治療においては、これまでに得られた免疫学をはじめとする生物学の知見を再統合し、生体内における制御系を全体としてとらえていくことが必要となります。そのためには基礎研究者と臨床研究者との間での密接な情報交換の場が不可欠であります。

つきましては、今回の開催要項と演題募集要項をご案内申し上げますので、皆様方には奮ってご発表いただきますようお願い申し上げます。また、日本バイオ治療法学会のホームページ〈<http://www.med.fukuoka-u.ac.jp/biochem1/sbaJ/>〉もご覧ください。

謹白

第29回日本バイオ治療法学会学術集会

当番世話人 大野 智 （島根大学医学部附属病院 臨床研究センター）
安永 晋一郎 （福岡大学医学部 生化学講座）

【開催要項】

1. 会期

令和 7 年 12 月 6 日（土）

2. 会場

福岡大学病院 福大メディカルホール（福岡市城南区七隈 7-45-1）
（福岡市地下鉄 七隈線「福大前駅」2 番出入口、地上に出てすぐ裏）

3. プログラム（予定）

特別講演 演者 片山 佳樹 先生
（北九州工業高等専門学校 校長、
前九州大学大学院工学研究院 応用化学部門 教授）

演題名 「免疫制御システムの開発と治療法への適用」

座長 大野 智 先生（島根大学医学部附属病院 臨床研究センター 教授）

一般演題（口頭発表のみ）

ランチョンセミナー（未定）

懇親会；文系センター棟 16F スカイラウンジで情報交換の場を設けます
（費用 5,000 円、参加費と同時の振り込みをお願いしますが、
当日の飛び入り参加も歓迎します、学生・大学院生は無料）

4. 参加申し込み

件名を「日本バイオ治療法学会参加登録」とした E-mail に参加者の所属・氏名を明記の上、下記のアドレスまでご連絡をお願いします。学術集会に参加される方は（発表しない場合でも）必ず参加申し込みをお願い致します。

尚、特別講演者、招待講演者、功労会員につきましては、参加費・懇親会費および年会費をいただいておりますので参加申し込みのみお願いします。

E-mail： jab29@fukuoka-u.ac.jp

（お問い合わせ）

福岡大学医学部 生化学講座
〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈 7-45-1
事務担当：安永 晋一郎（秘書 白須 敦子）
TEL: 092-801-1011（代表） FAX: 092-861-3600

5. 参加費：5,000 円（事前銀行振込のみ、現地徴収は行いません）
参加費＋懇親会費：10,000 円
下記の銀行口座にお振り込み下さい。年会費（下記）とは別です。

振込先：西日本シティ銀行 七隈支店 普通 3172228
名義 第 29 回日本バイオ治療法学会学術集会 世話人 安永晋一郎

6. 年会費納入のご案内
後日郵送する振り込み用紙で年会費（一般会費 10,000 円、学生会費 2,000 円）
をお支払い下さい。会場では徴収できませんので、お振込をお願い致します。

7. 発表者は、日本バイオ治療法学会の会員である必要があります。入会を希望される方は、E-mail もしくは Fax で、日本バイオ治療法学会の本部事務局までご連絡下さい。

事務局より直ちに年会費(一般 会費 10,000 円、学生会費 2,000 円)の振り込み用紙をお届けします。年会費の振り込みをもって入会とします。

連絡先： 日本バイオ治療法学会本部事務局（事務担当:中本優子）
NPO 法人 自然免疫ネットワーク
〒761-0301 香川県高松市林町 2217-16 FROM 香川 3F バイオ研究室
TEL : 087-813-9201 FAX : 087-813-9203
E-mail : biotherapy2@lsin.org

8. Proceedings 発行

本研究会で発表いただいた演題に関する英語論文を作製していただければ、原著ないし総説（査読あり）の形式で翌年の Anticancer Research に Proceedings としてほとんどの場合掲載されます。奮ってご応募ください（発表の翌年以降に投稿いただいても結構です）。詳しくは学術集会のあと本部事務局からお知らせして原稿を依頼します。

尚、これまでの 27 回に及ぶ学術集会の Proceedings は、日本バイオ治療法学会のホームページからご覧いただけます。

〈<http://www.med.fukuoka-u.ac.jp/biochem1/sbaJ/proceedings.html>〉

【演題募集要項】

1. プログラム：バイオ治療法などに関する一般演題を広く募集いたします。
2. 発表形式：口頭発表のみ
3. 演題登録：E-mail による登録のみです。下記の要領で「演題申込み」のファイルを作成し、件名を「日本バイオ治療法学会演題登録」とした E-mail に、ファイルを添付して送ってください。
4. 締め切り：2025 年 9 月 30 日（火）
5. 演題賞：2022 年度より、演題賞を設立いたしました。
 - <最優秀賞> 1 名（賞金 10 万円）
 - <優秀賞> 1 名（賞金 5 万円）
 - <若手研究奨励賞> 1 名（賞金 5 万円）

※最優秀賞、優秀賞は 40 歳未満（4 月 1 日時点）の発表者が対象

※若手研究奨励賞は 33 歳未満（4 月 1 日時点）の発表者が対象

40 歳未満で上記演題賞を希望される方は、抄録原稿の 1 ページ目の最後の項目に「演題賞に応募する」（〇〇歳）の一文を追記ください。年齢は 4 月 1 日時点。

6. 抄録送付先アドレスおよび問い合わせ先：

E-mail : jab29@fukuoka-u.ac.jp

（お問い合わせ）

福岡大学医学部 生化学講座

〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈 7-45-1

事務担当：安永 晋一郎（秘書 白須 敦子）

TEL: 092-801-1011（代表） FAX: 092-861-3600

7. 演題申込み方法：演題申込みは、次の2ページからなる書類を作成し、前記の抄録送付先宛に E-mail の添付書類で送って下さい。

1) 連絡先（1 ページ目）

演題名、氏名（発表者および責任者）、所属、住所、電話番号（内線番号）、FAX 番号、E-mail アドレスを明朝体の 11 ポイントで箇条書きにしてください。

2) 抄録原稿（2 ページ目）

用紙の大きさは A4 版で、下記の必要記載事項を、明朝体の 11 ポイントで仕上げて下さい。用紙の余白は、縦横左右とも 30mm でお願いします。字数制限は設けませんが、図表を含めて A4 用紙 1 枚以内に収めて下さい。抄録集は A4 版で作成する予定です。Windows もしくは Macintosh の Microsoft WORD で作成して下さい。

尚、事務局から受領の返信をいたしますが、1 週間以上経っても受領の連絡がない場合はご連絡下さい。

〈連絡先:1ページ目〉

演題名
氏名(発表者および責任者)
所属
住所
電話
Fax
E-mail アドレス
※40 歳未満で演題賞を希望される方は、 「演題賞に応募する」(〇〇歳) の一文を追記ください。年齢は4月1日時点。

〈抄録原稿:2ページ目〉*

演題名
氏名(発表者を筆頭に)
所属(発表者ごとにわかるように表示)
【背景・目的】
【方法または材料】
【結果および考察】
【結論】
*【背景・目的】以下の項目は、研究内容に合わせてアレンジしていただいて結構です。

8. 利益相反情報の開示について：発表の際にはタイトルスライドの1ページ目に利益相反情報を開示して下さい。詳細については、別紙「利益相反に関する指針」を参照ください。